



『飛翔』編集員として、私は主にインタビュー後の文字起こしを担当させていただきました。文字起こしをするのは初めてで戸惑うこともありましたが、とても良い経験になりました。ありがとうございました。

中村 日菜子

『飛翔』の編集委員を務めて、先輩にインタビューをする機会がありました。とても参考になるお話を聞くことができたり、ご自宅にお邪魔して食事会をしたりできました。とても充実した期間だったなと思います。楽しかったです。

立花 紗希

今回、自然探究領域の研究室紹介で山田先生にインタビューに伺いました。たくさん質問して、いろいろなことを教えてもらい、気付くと2時間近く経っていたインタビューはとても楽しく良い経験になりました。しかし、伺ったお話を全て『飛翔』に掲載することができないことがとても残念です。私は研究室紹介、OB・OG 紹介に携わらせていただき、両方とも初めての経験ばかりで戸惑うこともたくさんありましたが、先輩方に支えていただきながら編集員の皆と協力しておこなった人生初の広報誌編集はとても良い思い出になりました。

山本 昌奈実

OB・OG の取材に行かせていただきました。取材中は緊張してなかなか質問ができなかったり、適切な返答ができていたのか疑問に思うところがあったりしましたが、貴重な体験でした。このような体験をさせてもらえたことに感謝します。

河村 藍

今回『飛翔』の制作に携わり、先生の取材などをさせていただき、非常に貴重な体験をすることができました。様々なお話を聞くことができ、自分の考えの幅を広げることができたように思います。この経験をこれからは生かしていきたいです。

横山 駆

教授への取材や記事作りなど、初めてで難しいことだらけでしたが、先輩方の助けやみんなと協力できたおかげで良い経験になりました！もっと頑張りたいと思います！ありがとうございました。

原 ゆうみ

私は2回とも取材を担当したのですが、行ったことのない場所やおそらく私はすることのない経験についての話がきけて、たくさんの刺激を得ることができました。『飛翔』に関わってなかったら出会えなかった先輩や先生と、仲良くなれたりお話できたりしたので、『飛翔』に参加してよかったと思っています。

鈴木 香苗

初めてのことばかりでアポ取りもなかなかうまくいなくて大変でしたが、全てが良い経験になりました。教授や社会人の先輩方のお話を伺うことで、自分自身の将来についても考えるきっかけになりました。『飛翔』の先輩方に救われたり、編集員の仲間たちと協力しながら、『飛翔』の編集に携わることができて良かったです。

中山 恵里

今回、この『飛翔』の作成に関わることで、私たちが普段手にする雑誌などが作られる過程が少し分かったようで楽しく感じました。アポ取りや取材の締め切りに間に合わない！と焦ったことも、物事に余裕を持たねば…という教訓に繋がりました。また、インタビューや原稿作成をすることで、色々な分野の方のお話を聞けたのでとてもタメになりました。

大西 海光

『飛翔』の一員として編集に関わることで、1つの記事をつくるのは想像以上に大変なことだと学びました。とても良い経験になりました。

横尾 佳澄

面白い話をたくさん聞けて面白かったです。

安部 雄登

期限をことごとく破り申し訳ありませんでした。人と関わらないとできない仕事であるのが大変だと思いました。文字起こしは楽しかったです。

小西 里佳

興味ある教授の話を聞けるいい機会をもらいました。編集員やってよかったです。

難波 楓

私は、『飛翔』編集員を経験して、今まで何気なく読んでいた雑誌を作成する大変さを知った。1つの雑誌を作るのには様々な工程があり、多くの人に関わっているのだ。楽しそうだと、思って始めたことだが、楽なことばかりではなかった。しかし、私は多くのことを学び得る事のできる『飛翔』編集員をする事が出来て良かったと思っている。

久芳 和己

『飛翔』を通して、編集という貴重な経験をする事ができました。ページのレイアウトもそうですが、特に、興味のある領域について先生のお話をじっくりと伺えたことや、その取材を依頼の段階から自分たちで進めていったことは、これからの進路を考えるうえで有意義なものであり、自分の力になったように思います。大変なこともあったけれど、その分得られるものも多かったです。取材に協力してくださった方々、丁寧にサポートしてくださった先輩方、様々な場面で助けてくれた29の編集委員の方々、本当にありがとうございました。

生松 奈津佳

初めて雑誌の取材に関わって、文字起こしや取材など普段滅多にできない経験ができて良かったです！

駄場 千晴

29の頑張りがあったから、今回の『飛翔』を作り上げることができました。ありがとうございます！そして、『飛翔』の制作に携わってくださった方々、本当にありがとうございました。これからも『飛翔』で総科を盛り上げていけたらと思います。

副編集長 小野 晴香

入学して間もないにも関わらず、勇気を持って『飛翔』への参加を決断してくれた1年生の編集員の皆さん、本当にありがとうございました。経験した仕事は各々異なりますが、皆さんにとって『飛翔』での活動が小さくとも何かの糧となることを願っております。インタビュー、編集作業などご協力頂いた総合科学部関係者の皆様にも心より感謝しております。ありがとうございました。

編集長 坂田 彩夏

編集委員の皆さま、お疲れ様でした。来年度から広大の学部構成が大きく変わることもあり、過去の『飛翔』のバックナンバーを読み返してみました。webで公開されているのは2003年の64号からですが、15年間にも様々な変化があったことに改めて驚かされます。「過去のこの調査企画を今やってみるとどうなるだろう？」と興味を沸くものも少なくありません。研究にもそういうことがあります。過去のものを掘って現在と対比すると、意外なヒントが出てくるかもしれませんよ。

広報・出版委員会（飛翔担当） 鈴木 俊哉

『飛翔』92号の編集を担当されたみなさん、お疲れ様でした。先生方、在校生の皆さんのインタビューで期せずして海外生活を経験された方の声が多く寄せられました。若いうちに日本を外側から見る経験をする事は視野を広げる上でも大切です。それと、学生の中に知識や教養を蓄積することは、将来、特に、壁に突き当たったときにそれを乗り越える重要な糧となります。総合科学部がそのための学びと出会いの場となることを願っています。

広報・出版委員会（飛翔担当） 柳瀬 善治

10月より異動となったため、『飛翔』の編集を担当するのはこれが最後となります。短い間ではありましたが、編集の学生さんや先生方、取材対象の方々には大変お世話になりました。間接的ではありますが雑誌の編集に関わることで、自分の知らない分野の話題を知ることができて面白かったです。

総合科学研究科支援室（学生生活担当） 日山 玲



for  
School of Integrated  
Arts and Science



総合科学部報『飛翔』

平成29年秋季発行 通巻92号

広島大学 総合科学研究科・総合科学部

広報出版委員会

〒739-8521 東広島市鏡山1-7-1

TEL 082-424-6319